

# 大阪大 鷲田総長お疲れさま

学生へ向けて講義

2007年からの4年間の任期を終え、今年8月で退任する大阪大の鷲田清一総長が7月28日、学生に向けて公開講義を行った。総長時代思い出や阪大生への期待。そして3月に発生した東日本大震災について思いを馳せながら、ゆっくりとした口調で鷲田総長は学生に語りかけていた。

# FOCUS

追いかける。大学生。

## 「プライドをもって」 学生へ最後のメッセージ



臨床哲学を専門とする鷲田総長の研究テーマはフアッションや聞くことなど。哲学者の中でも異色の存在だ。それゆえにさまざまな批判を受け、師匠からの破門も経験した。

「鷲田総長から学生への最後のメッセージ」題された今回の講義は「総長退任前に講義を担当したい」という鷲田総長たっての申し出によって実現し、会場には400人を超える多くの人々が集まった。鷲田総長は常々「阪大生としてプライドを持つ」ように学生に語りかけてきた。鷲田

く、ラーニング・コモンズやステューデント・コモンズといった「みんなのたまり場」として利用できるような環境に整備してきた。今では多くの学生が自主的に勉強会を開いたり、教員と議論を交わしたりする場として活用されている。また、創立80周年の今年、学生の思い出が集う阪大のシンボルとして大阪大学会館を改築した。

講義の話題は3月に発生した東日本大震災にも及んだ。鷲田総長は「阪神・淡路大震災を経験した自分たちが今何をしなくてはならないかと考え続けていたものの、何かを語ることの難しさの中で葛藤があった」と当時の心境を話す。また、震災で親を亡くした子どもたちが多くいる現状を「アイデンティティ形成の重要要素である無条件に承認してくれる人を奪われてしまった」と嘆いた。

2時間近くの講義を終えると会場は大きな拍手に包まれた。退任後の予定については、「家で小学生を相手に教えたい」といつもと変わらぬ優しい笑顔で話した。

### FOCUSは

神戸大学ニューズネット委員会  
同志社大学 PRESS 編集部  
NEWS 立命通信社  
関学新月通信社  
大阪大学 POST 編集部

関西大学タイムス編集部  
神戸女学院大学 K.C.Press 編集部  
京都女子大学藤花通信編集部  
京都大学 EXPRESS 編集部

の共同編集による週刊フリーペーパーです

## UNN 関西学生報道連盟

配信・発行 (C) UNN 関西学生報道連盟 (公式 HP) <http://www.unn-news.com/>

■共同編集室 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-2-24 ダイニホンビル4F

(TEL) 06-6307-1315 (FAX) 06-6829-6353 (MAIL) [info@unn-news.com](mailto:info@unn-news.com)